



平成25年度 公開講演会＋オープンラボ 「技術イノベーションで広がる林業・木材産業」

ポイント

- ・ 公開講演会「技術イノベーションで広がる林業・木材産業」を開催し、森林・林業の再生、木材利用の拡大などの分野における研究開発の最新成果を紹介します。（東京、千歳）
- ・ オープンラボを開催し、森林・林業・木材利用に関する最新の研究成果を公開展示します（千歳、盛岡、東京、八王子、京都、高知、熊本で同時開催）。

概要

独立行政法人森林総合研究所では、「技術イノベーションで広がる林業・木材産業」と題して公開講演会＋オープンラボを開催します。10月9日（水）は、研究成果を広く一般の方々に知っていただくために公開講演会を東京で開催します（千歳は10月10日）。

また、翌10月10日（木）は、研究開発の成果や研究リソースを企業経営者や技術者等に紹介し、共同研究の実施など産学官連携の具体化を図るオープンラボを東京をはじめ全国7か所で同時開催します。多数の皆様のご来場を歓迎致します。

記

公開講演会

1. 日 時： 平成25年10月9日（水）10:00～16:00
2. 場 所： イイノホール（東京都千代田区内幸町2-1-1飯野ビル4F）
3. 内 容： 別紙1のとおり
4. 参加費： 無料（事前登録の必要はありません）

オープンラボ

1. 日 時： 平成25年10月10日（木）10:00～16:00
2. 場 所： 木材会館（東京都江東区新木場一丁目18）
3. 内 容： 別紙2のとおり
4. 参加費： 無料（事前登録の必要はありません）

東京（新木場）以外の会場は別掲「会場案内」をご覧ください。

問い合わせ先など

独立行政法人 森林総合研究所 理事長 鈴木 和夫
担 当 者：森林総合研究所 研究コーディネータ 小泉 透
広報担当者：森林総合研究所 企画部 研究情報科長 秦野 恭典
電話：029-829-8130 ファックス：029-873-0844

本資料は、林政記者クラブ、農林記者会、農政クラブ、筑波研究学園都市記者会に配付しています。

背景・経緯

我が国の森林資源は、人工林を中心に本格的な利用が可能な段階に入りつつあります。成熟した人工林資源を活かし地域林業の活力を高めていくために、森林総合研究所では「資源の循環利用」「自然環境との共生」などの研究ミッションを定め、技術開発に取り組んでいます。こうした「技術イノベーション」の成果を広く一般の方々にも知っていただくため、公開講演会とオープンラボを開催いたします。

内容・意義

（内容）

公開講演会では、森林・林業再生に向けたさまざまな取り組み、林業経営現場における最近の動向、などについて外部有識者による基調講演を行います。さらに、成果報告として森林作業システム、シカ被害対策、エリートツリーの活用、木材の利用拡大、木質バイオマスの総合利用などの分野で森林総合研究所が開発した新技術について紹介します。

オープンラボでは、企業経営者や技術者の方々に研究開発の成果や研究リソースを「見て」「聞いて」「触れて」いただき、共同研究による産学官連携の具体化を目指します。東京（新木場）では、約50件の開発成果について開発担当者が詳しく説明します。また、9つの新技術について、セミナーを開催し研究成果を具体的に紹介します。オープンラボは、東京（新木場）以外では千歳、盛岡、八王子、京都、高知、熊本で同時開催します。

（意義）

森林・林業・木材産業を支える新技術の開発現場を知っていただき、産学官連携のビジネスミーティングの場として活用いただき、新たな研究と技術開発につながるチャンスを提供していきたいと考えています。

【会場案内】

詳しくは、専用サイト（<http://www.ffpri.affrc.go.jp/press/2013/20130829/index.html>）でご確認ください。

■千歳

公開講演会

日時：平成25年10月10日（木）10:00～12:00

場所：千歳市民文化センター 4階大会議室

オープンラボ

日時：平成25年10月10日（木）13:30～16:00

場所：胆振東部森林管理署1218林班ほ小班

■盛岡

オープンラボ

日時：平成25年10月10日（木）13:30～16:00

場所：森林総合研究所東北支所 大会議室

■東京

公開講演会

日時：平成25年10月9日（水）10:00～16:00

場所：イイノホール

オープンラボ

日時：平成25年10月10日（木）10:00～16:00

場所：木材会館

■八王子

オープンラボ

日時：平成25年10月10日（木）10:00～15:00

場所：森林総合研究所多摩森林科学園 森の科学館

■京都

オープンラボ

日時：平成25年10月10日（木）10:00～15:00

場所：森林総合研究所関西支所 森の展示館、樹木園

■高知

オープンラボ

日時：平成25年10月10日（木）14:00～16:00

場所：森林総合研究所四国支所 会議室

■熊本

オープンラボ

日時：平成25年10月10日（木）14:00～17:00

場所：熊本市男女共同参画センター はあもにい 4階研修室

別紙1

公開講演会プログラム（東京）

「技術イノベーションで広がる林業・木材産業」

日時：平成25年10月9日（水）10:00～16:00

場所：イイノホール（東京都千代田区内幸町2-1-1飯野ビル4F）

基調講演Ⅰ 新段階の森林・林業再生政策とその論理

岡田 秀二（林政審議会会長、岩手大学教授）

成果報告1 林業再生に向けた新たな再造林技術のシステム化

田中 浩（研究コーディネータ）

基調講演Ⅱ 自伐林業経営現場における最近の動向

速水 亨（日本林業経営者協会顧問、速水林業代表）

成果報告2 シカ対策技術のイノベーション

小泉 透（研究コーディネータ）

成果報告3 森林吸収源対策に向けたエリートツリーの今後の活用について

星 比呂志（林木育種センター 育種部長）

成果報告4 大規模建築物のための革新的木質構造材の開発と規格化

渋沢 龍也（複合材料研究領域 複合化研究室長）

成果報告5 木質バイオマスの総合利用システム ―収集から利用までの一気通貫―

木口 実（研究コーディネータ）

千歳会場の公開講演会については、北海道支所のホームページ（<http://www.ffpri.affrc.go.jp/hkd/index.html>）でご確認ください。

別紙 2

オープンラボプログラム（東京）

日時：平成25年10月10日（木）10:00～16:00
場所：木材会館（東京都江東区新木場一丁目18）

その他の会場については
専用サイト(<http://www.fpri.affrc.go.jp/press/2013/20130829/index.html>)
でご確認ください。

オープンラボセミナー（6階会議室）

時間	演 題	講 師
11:00～11:20	低コスト造林につなげるコンテナ苗の育成	落合幸仁、山田健 （林業工学研究領域）
11:20～11:40	伐出見積もりシステムの開発	鹿又秀聡 （林業経営・政策研究領域）
11:40～12:00	遺伝子組換えによる無花粉スギの作出	谷口亨 （森林バイオセンター）
13:30～13:50	国産材を用いたCLT開発の現状と今後	平松靖（複合材料研究領域）
13:50～14:10	中層木造建築物のための耐火集成材の開発	上川大輔（木材改質研究領域）
14:20～14:40	木を「焙じて」高性能な燃料をつくる ～トレファクション（半炭化）による木質燃料のアップ グレーディング～	吉田貴紘（加工技術研究領域）
14:40～15:00	林地残材枝葉を利用した生理活性資材の開発	大平辰朗 （バイオマス化学研究領域）
15:00～15:20	シカの行動を制御して効率よく捕獲する	八代田千鶴（関西支所）
15:20～15:40	きのこ栽培技術の高度化	根田仁 （きのこ・微生物研究領域）

オープンラボポスター展示（7階ホール）

演 題	発 表 者
再造林の低コスト化をいかに進めるか	重永英年（九州支所）ほか
林床の落葉&下草チェックで、表土流出を予防する	三浦覚（立地環境研究領域）
低コスト造林につなげるコンテナ苗の育成	落合幸仁、山田健（林業工学研究領域）
航空機レーザースキャナーで森を計る	小谷英司（東北支所）、家原敏郎（森林管理研究領域）
ソフトウェアが支援する路線計画ー森林作業道支援ソフトSR+の開発ー	鈴木秀典（林業工学研究領域）
先進タワーヤードを用いた間伐作業システムの開発	中澤昌彦（林業工学研究領域）
チェーンソー用防護服で労働災害を減らそう！	鹿島潤（林業工学研究領域）

林内走行機械の活用による安全で効率的な木材生産	倉本恵生（北海道支所）ほか
成長産業としての林業・林産業 ―日本と中部ヨーロッパとの比較―	堀靖人（林業経営・政策研究領域）
間伐の施業提案をサポートします！	鹿又秀聡（林業経営・政策研究領域）
木材中の放射性セシウムの分布調査	高野勉（木材特性研究領域）ほか
スギ造林大径木の効率的な製材システムの開発	伊神裕司（加工技術研究領域）
安全・安心な住宅用木材の生産・利用技術の確立とマニュアルの作成	小林功（加工技術研究領域）、加藤英雄（構造利用研究領域）
オフィスビルにも使える、大空間を実現するための木造壁・床の開発	杉本健一（構造利用研究領域）ほか
フロンティア環境（地中や海洋環境）にける木材の活用技術の開発	桃原郁夫（木材改質研究領域）ほか
合板の土木利用	洪沢龍也（複合材料研究領域）ほか
スギCLTの開発と強度性能評価	平松靖（複合材料研究領域）
異樹種・異種材料複合集成材について	宮武敦（複合材料研究領域）
耐火集成材の開発	上川大輔（木材改質研究領域）
屋外で木材の美しさを長持ちさせる塗装法	片岡厚（木材改質研究領域）ほか
木質バイオマスエネルギー事業の経済性について	久保山裕史（林業経営・政策研究領域）吉田貴紘（加工技術研究領域）
木質バイオマス資源としてのヤナギの超短伐期施業技術の開発	宇都木玄（植物生態研究領域）ほか
用材と林地残材の両方に対応した収集・運搬用の林業機械を開発	吉田智佳史（林業工学研究領域）ほか
バイオマスを破砕する ―機械の大きさやメッシュサイズで違う破砕の能率―	佐々木達也（林業工学研究領域）ほか
林地残材もこつこつ集めれば立派な副収入に	北原文章（四国支所）ほか
実用化に一步近づいたスギからのバイオエタノール製造技術	真柄謙吾（バイオマス化学研究領域）ほか
トレファクション（半炭化）による木質燃料のアップグレード	吉田貴紘（加工技術研究領域）ほか
林地残材を原料とした木製単層トレイの量産化に成功	高野勉（木材特性研究領域）ほか
プラスチックや熱帯産木材の代替を目指した木材・プラスチック複合材の開発	小林正彦（木材改質研究領域）ほか

林地残材「枝葉」を利用した生理活性資材の開発	大平辰朗（バイオマス化学研究領域）ほか
リグニンの機能化で森林バイオマスの価値を向上	山田竜彦（バイオマス化学研究領域）ほか
セルロースからの機能性材料ーセルロース、ほぐして使う？溶かして使う？ー	林徳子（きのこ・微生物研究領域）ほか
シカのたくさんいる場所で捕獲する	近藤洋史（九州支所）
森林型ドロップネットでシカを捕獲する	高橋裕史（関西支所）
シカを「誘引」して捕獲する	八代田千鶴（関西支所）
捕獲したシカ肉を美味しく食べる	松浦友紀子（北海道支所）
森林吸収源対策に向けたエリートツリーの今後の活用	高橋誠、加藤一隆（林木育種センター育種部）
世界とつながる林木育種	清水俊二、花岡創（林木育種センター海外協力部）
ゲノム情報を使って花粉のない成長のよいスギを作る	内山憲太郎（森林遺伝研究領域）ほか
DNAから見える日本のサクラの歴史と未来	松本麻子（森林遺伝研究領域）ほか
酸性土壌の緑化に向けてーユーカリのアルミニウム無毒化物質の発見ー	田原恒（生物工学研究領域）ほか
遺伝子組換えによるバイオマス高生産性樹木の開発	伊ヶ崎知弘（生物工学研究領域）ほか
広葉樹（セドロ）をマツタケの宿主にすることに成功	村田仁（きのこ・微生物研究領域）ほか
プルシアンブルーを用いた栽培きのこへの放射性セシウム移行低減技術	根田仁（きのこ・微生物研究領域）ほか
LED照明を利用したきのこ栽培技術	宮崎安将（きのこ・微生物研究領域）ほか
林木遺伝資源の保存の取り組み	生方正俊、平井郁明（林木育種センター遺伝資源部）
遺伝子組換えによる無花粉スギの作出	石井克明、小長谷賢一（森林バイオセンター）
水源林造成事業における地域と連携した森林整備	伊藤直（森林農地整備センター森林業務部）
これからの作業道づくりー丈夫で簡易な作業道づくりの実践ー	山崎一（森林農地整備センター森林業務部）